

# ぎかいだより



7月9日 南河内公民館において市議会主催講演会を開催しました。  
講演会の詳細は次号（第54号）にてお知らせします。

## 令和元年 第2回定例会

5月30日～6月13日



### 第2回定例会

補正予算、総括質疑 .....	P 2
審議結果	
常任委員会審査報告	
常任委員会審査報告	
一般質問 .....	P 6
意見交換会報告 .....	P11
議員研修会 .....	P12

令和元年8月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail：[gikai@city.shimotsuke.lg.jp](mailto:gikai@city.shimotsuke.lg.jp)

しもつけ市議会だよりは市ホームページでもご覧いただけます

下野市 市議会



令和元年 第2回

# 定例会

5月30日(木)  
～6月13日(木)

## 補正予算を修正可決!!

### 一般会計補正予算(第1号)

令和元年第2回定例会は、5月30日から6月13日までの15日間の会期で開催されました。

市長提案(追加議案含む)により、承認3件、報告5件、令和元年度一般会計補正予算、条例の一部改正等の計12件が提出されました。一般会計補正予算第1号では、付託先の常任委員会から予算の修正案が提出され、委員会でも可決、本会議においても可決し予算の修正が行われました。

また、陳情の審査が行われたほか、一般質問では9人の議員が市の対応や考え方を問いただしました。

歳入・歳出それぞれ2億7320万円(原案は2億8020万円)を追加し、予算総額を274億7320万円(原案は274億8020万円)としました。

歳出の大きなものとしては、プレミアム付商品券発行事業2億4299万2千円があります。今回は、低所得者と子育て世帯にのみ販売され、事務費と事業費は全て国庫補助金でまかなわれます(販売費1億8000万円は購入者による)。他に、児童扶養手当

事業に213万円、予防接種事業(風疹抗体検査、予防接種)に2652万6千円、担い手総合対策支援事業174万1千円は農業用ハウスの補強などに使われます。

今回、補正予算の一部に対して、教育福祉常任委員会から修正案が提出され、全会一致で可決されました。就労継

続支援B型事業所すみれ作業所の外壁修繕工事設計委託料と工事請負費として計上された715万円を認めず、歳入・歳出ともに700万円を補正予算から減額しました。

### 一般会計補正予算(第2号)

追加議案として、第2号が提出されました。産業団地整備推進事業について、南河内地区の西坪山工業団地東地区の地権者全員からの同意を5月中旬に得られたため、現地測量・地区界測量の委託料2640万円を追加しました。

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

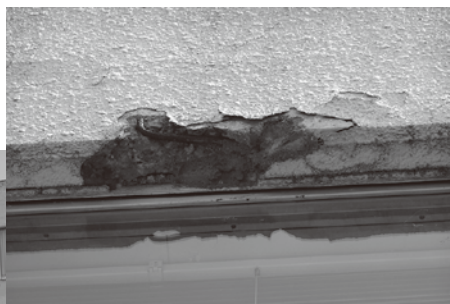
災害援護資金の貸し付けを受けようとする者は、保証人を立てることができ、その場合は無利子とします。保証人を立てない場合は据置期間中は無利子、据置期間経過後はその利率を延滞の場合を除き1.5%とします。

### 工事請負契約の締結

旧国分寺庁舎の解体(アスベストの除去作業を含む)及び外構工事の請負契約について議決しました。

契約金額…3億30万円  
契約の相手方…  
(株)小林工業

### その他



外壁の破損

すみれ作業所の現地調査  
(教育福祉常任委員会)



### 令和元年度一般会計補正予算

(単位：千円)

補正予算	補正額	補正後の予算額
補正予算(第1号)	2億7320万0	274億7320万0
補正予算(第2号)	2640万0	274億9960万0

※ ( ) は補正予算号数



# 総括質疑

## 産業団地整備推進事業

### (補正予算第2号)

#### 問

西坪山工業団地東地区産業団地整備事業について、地権者数と筆数(※)を伺う。今年度中に現地測量を行うのか。また、基本設計も予算に入っているのか伺う。

#### 答

地権者は98名で筆数は179筆である。地権者全員の同意が得られ、現地測量を行える環境が整った。今回の補正額2640万円は測量業務費であり、設計業務費は別になる。

### 全国市議会議長会感謝状

6月11日、第95回全国市議会議長会定期総会が東京で開催され、秋山幸男議長に同会評議員としての功績に対する感謝状が贈られました。



秋山 幸男 議長

## 第2回定例会

## 陳情第1号「消費税10%への『増税中止』に関する陳情

### 陳情の要旨

本年10月から消費税率を10%に引き上げることが発表された。政府は消費の冷え込み対策として「軽減税率」の導入や「ポイント還元」の税制や予算上の措置を講じる方針を示しているが、中小企業においては大きな負担になるという声が上がっている。また、消費者から見ても家計に重くのしかかり、消費が冷え込めばデフレに逆戻りしかねない。よって、政府に対して次の働きかけを要望する。

- 一、消費税10%への増税を中止し、将来的には消費税5%に引き下げることを。

### 討論

定例会最終日の本会議では、常任委員会審査報告の後2人の議員が壇上に立ち討論を行いました。

### 【陳情に賛成する意見】石川信夫 議員

消費税は「財政赤字の解消」が目的で1989年に導入されたものである。当時約200兆円だった財政赤字は、消費増税するたびに増え続け、今や1100兆円に達している。今回もまたその愚を繰り返すのか。それよりもはっきりと国民に減税の意志を示し、景気回復を図り、税収が伸びていく方向を目指すべきである。

### 【陳情に反対する意見】磯辺香代 議員

消費税を5%に下げ、消費を喚起し、景気を良くすることで税収を増やすと主張しているが、少子化対策に配分できるほどの税収が増える確信が持てない。社会保障関係費はこれからも増え続けるという現実の中で、将来世代に負担を先送りせず、改善の方向にもっていくためには、消費増税も選択肢のひとつである。



総務常任委員会での陳情審査

### 本会議表決の結果

賛成少数により不採択

## 議会の動き

### 5月

- 8日 総務常任委員会
- 9日 経済建設常任委員会
- 10日 教育福祉常任委員会
- 23日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 24日 議会だより編集委員会
- 27日 栃木県市議会議長会会議
- 30日～6月13日 第2回定例会

### 6月

- 5日 総務常任委員会
- 6日 教育福祉常任委員会
- 7日 経済建設常任委員会
- 10日 議会運営委員会・議員全員協議会・議会活性化特別委員会
- 11日 全国市議会議長会 第95回定期総会
- 13日 議会だより編集委員会
- 17日 健康に関する勉強会「下野市の健康に関する現状と課題について」
- 20日～21日 教育福祉常任委員会行政視察(秋田県横手市・スクールファーム河辺)

- 25日 石橋地区消防組合議会 第2回臨時会
- 28日 小山広域保健衛生組合議会 第2回臨時会

### 7月

- 1日 議会運営委員会・議員全員協議会・教育福祉常任委員会
- 2日 宮城県亘理町議会行政視察来庁 総務常任委員会・議会だより編集委員会
- 3日～5日 議会運営委員会行政視察(北海道帯広市・芽室町・栗山町)
- 8日 第1回臨時会・経済建設常任委員会
- 9日 市議会主催講演会「水道事業の現状と課題～安心、快適な水の供給確保～」 教育福祉常任委員会 現地視察
- 16日 議会運営委員会
- 23日 議会だより編集委員会・正副委員長会議・議員全員協議会
- 24日 第300回栃木県市議会議長会会議
- 26日 愛知県春日井市議会行政視察来庁
- 27日 市民と議員の意見交換会(議会報告会)

# 常任委員会報告

定例会で委員会付託された議案等について、各常任委員会の審査状況を報告いたします。

## 総務

### 工事請負契約の締結

(元年度一般会計補正予算)

契約書の消費税率が10パーセントなのはなぜか。

## 問

平成31年4月1日以降の契約に関しては、契約時でなく引き渡し時の税率で契約している。旧国分寺庁舎解体及び外構工事の引き渡ししが令和2年2月28日であるため、10パーセント税率で契約した。

## 答

## 建設

### 農業用ハウス強靱化緊急対策事業補助

(元年度一般会計補正予算)

強靱化を緊急に図る理由を伺う。

## 問

近年の台風大雪等の度重なる災害により、農業用ハウスに甚大な被害が生じていることから、国において農業用ハウス強靱化緊急対策が実施されることになった。これからの台風シーズンを前に事業着手が必要なことから、今回、補正予算を計上するものである。

## 答

## 問

補助金を受けるための要件は何か。また、下野市全体で何件の申請があるのか。

## 答

今後10年以上パイプハウスとして使用する意思があること、園芸施設共済か民間の損害保険に加入、または加入が確実なことの2つが条件である。申請は5経営体からあり、法人が2件、個人が3件であり、内容はハウスの補強(支柱の設置や補強)が4件、暖房機の導入(加温による融雪)が1件である。今回の5件は、期日までに申請があった件数であり、実際に必要な件数はこれ以上にあると思われる。

## 福祉

### プレミアム付商品券発行事業

(元年度一般会計補正予算)

低所得者世帯についての通知はどのような形を考えているのか。

## 問

非課税世帯全てに通知を出すほかに広報等で周知する。

## 問

購入の手続きについて伺う。

## 答

審査後本人へ決定通知を送付する。市内6カ所の郵便局で商品券を購入していただく。商工会に加入している協力店のほか、商工会未加入の協力店においても利用できる。

## 福祉

### 児童扶養手当事業

(元年度一般会計補正予算)

未婚の児童扶養手当受給者への臨時特例給付金だが、対象者数と給付額を伺う。

## 問

対象者は60名であり、給付額は一人当たり1万7500円で、子供の人数に関係なく、対象者一人当たりの額であり、父と子も対象となる。

## 福祉

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害援護資金について、10年で償還するが、そのうちの「3年据え置き」と「5年据え置き」の違いを伺う。

## 問

災害弔慰金の支給等に関する法律施行令第7条の2に「同項に規定する据え置き期間はその内3年、内閣総理大臣が被害程度その他の事案を勘案して定める場合にあつては5年とする」とあり、認められた場合は5年である。

# 第2回定例会の審議結果

議案等番号	付議事件	結果	坂村 哲也	伊藤 陽一	五戸 豊弘	貝木 幸男	石川 信夫	相澤 康男	奥田 勉	中村 節子	大島 昌弘	高橋 芳市	石田 陽一	小谷野晴夫	秋山 幸男	磯辺 香代	松本 賢一	岡本 鉄男	村尾 光子
承認1号	専決処分の承認(下野市税条例等の一部を改正する条例の制定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
承認2号	専決処分の承認(下野市都市計画条例の一部を改正する条例の制定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
承認3号	専決処分の承認(下野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案23号	令和元年度下野市一般会計補正予算(第1号)修正案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
	修正案を除く原案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案24号	下野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案25号	工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
【追】議案26号	令和元年度下野市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
陳情1号	消費税10%への「増税中止」に関する陳情	不採択	●	●	○	●	○	●	●	●	●	欠	●	●	-	●	●	●	●

【追】…追加議案

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 (議長は表決に加わらない)

## 議会に報告があったもの(表決はありません)

議案等番号	案件名	内容
報告1号	平成30年度下野市一般会計継続費繰越計算書の報告について	JR小金井駅東西自由通路修繕事業について、JR東日本へ委託しており、平成30年度は現地調査、設計、施工計画の作成を行ったが、工事着手には至らず繰り越すもの。
報告2号	平成30年度下野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	コミュニティFM整備事業など14事業、7億4,255万1,400円を繰り越すもの。
報告3号	平成30年度下野市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	公共下水道事業は、仁良川地区土地区画整理業地内の雨水管線整備に関する工事請負費合計1億5,400万円を繰り越し。特環下水道事業は、関根井・笹原地区、祇園原地区、下原地区の管渠工事に関する工事請負費2億100万円を繰り越すもの。
報告4号	平成30年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	仁良川地区土地区画整理事業における対象物件5件の移転に関わる補償、補填及び賠償金3,930万円を繰り越すもの。
報告5号	専決処分の報告について	公用車の事故に係る損害賠償額6万2,640円とする決定。

## 第2回定例会 会期日程

5月30日	本会議【開会】 (議案の説明、一部表決)
31日	本会議 (一般質問)
6月3日	本会議 (一般質問)
4日	本会議 (議案の質疑、委員会付託)
5日	総務常任委員会 (付託案件審査)
6日	教育福祉常任委員会 (現地調査、付託案件審査)
7日	経済建設常任委員会 (付託案件審査)
13日	本会議【閉会】 (委員長報告、質疑、討論、表決、追加議案の説明、質疑、表決)

※傍聴者数 44名(延べ)



6月議会で減額修正(2頁参照)となった、すみれ作業所の修繕事業への対応として、7月8日に第1回臨時会が開かれ、執行部から補正予算案が提出されました。

### 一般会計補正予算(第3号)

障がい者就労支援施設整備事業

791万6000円

・すみれ作業所は、元石橋保育園の空き地にプレハブの仮設作業所を設置し移転する。すみれ作業所は来年度早いうちに解体する。  
 ・解体工事までの間に外壁が飛散しないよう防護ネットを設置する。  
 ・その他にガス配管、下水道負担金、カウンセラー謝礼などの費用を計上。  
 プレハブのエアコンの有無、プレハブ設置期間、現作業所の解体時期、移転先の周辺の道路状況などについての質疑があり、執行部より回答がありました。質疑後、採決が行われ、全会一致で可決されました。

## 審議結果

全会一致で可決





## 坂村 哲也 議員

【今回の質問】

1. 下野市の新しい時代の教育

る。一方、AI技術が進

**答**  
1-1

教育長 プログ  
ラミング教育を

成29年度から人型ロボッ  
トのペッパーを51体借り

へ導入し、プログラミン  
グ学習を先行実施してい

員の資質向上も図ってい

**問**  
1-1

プログラミング  
教育の推進、A

I等の新たな時代の教育  
について考えを伺う。

**答**  
1-2

教育長 直ちに

悲慘な事故・事件を踏まえ、  
子供や保護者が安心でき

**問**  
1-2

大津市や川崎市

化しようとも、人間にし  
ていて。また、教職員

かできないことを意識し、  
感性を豊かに働かせ、自

ら考え答えを導き出せる  
力を育んでいきたい。

**答**  
1-3

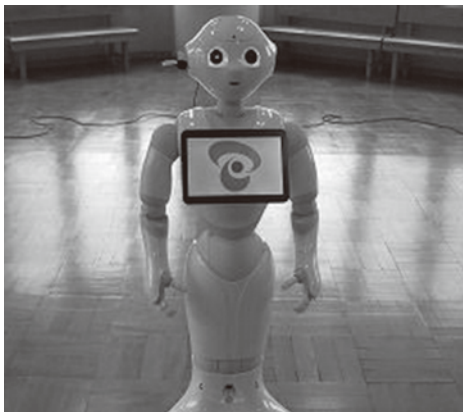
教育長 子供た

今後の下野市に  
必要な教育は。

間しっかりと見詰め、教  
育を受けてもらうための

対策として小中一貫教育  
が実現した。全ての子供

たちが充実した学校生活  
を送れるまちづくりを、  
これからも行っていく。



人型ロボット Pepper

下野市はソフトバンクグループ(株)の  
Pepper 社会貢献プログラムに参加しています。

# 市政をたたく

## 一般質問

第2回定例会では、9名の議  
員が市政に対し質問を行いま  
した。質問と答弁の内容を要  
約して掲載します。

一般質問は市ホームページで動画を公開しています。



## 磯 辺 香 代 議員

【今回の質問】

1. 副市長に伺う！ 公金詐欺事件への総括と今後

**問 1** 昨年発覚した「公金詐欺事件」では、副市長自身も処分の対象となられた。事件は終わった訳ではなく、損害賠償請求や再発防止策などやらねばならないことが残っている。副市長職を受けるにあたって、事件をどのように総括され、今後、下野市職員集団の事務監督者としてどのように決意されたのか伺う。

**答 1** 副市長 「公金詐欺事件」は、市民の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけし深くお詫びしたい。事件は合併後分散していた職員が新庁舎に集まり、これからという時に起きた。未然に防げなかったことは、総務部長として、仕事及び人事上のリスク管理責任を果たせなかった私の責任だ。市民の皆さまの信頼回復に向けて大切なことは、事件に対し真摯に向き合い、誠実に臨むことと思いい、初期の対応に尽くしたが、2か月余りで定年退職になり、対応策の一部にしか着手できず心残りであった。このたび、副市長職を拝命したので、当時のつらい経験と反省を踏まえ、職員と親身に話し、悩みを聞ける関係を築きつつ、コンプライアンス確立委員会からの5分野13項目の提言を着実に実行して参りたいと考えている。



## 中 村 節 子 議員

【今回の質問】

1. 災害時における外国人への対応
2. 就労継続支援B型事業所なのはな・すみれの運営

**問 1-1** 外国人の受入れ企業と市で災害時の取り決めはあるか。  
**答 1-1** 市長 現在はない。通訳配置や防災訓練を定期的を実施している企業があるので、情報交換を行い、災害時の外国人労働者への取り組みを検討する。

**問 1-2** コミュニティFMでは災害情報を最優先に発信するが、多言語による放送を考えているか。

**答 1-2** 市長 人材確保が難しい。「やさしい日本語※」を用いた放送を行っていききたい。災害時の避難所において、外国人対応は考えているか。  
**問 2** 旧国分寺西小の南校舎に、なのはな・すみれ作業所が移

**答 1-3** 市長 案内表示に多言語、イラストを使用し、誰にでも分かりやすい避難所運営に努力する。

**答 2** 市長 なのはな・すみれは、現在多くのボランティアなど地域の方々と交流をしている。移転後も積極的に交流し、地域に開かれた事業所となるよう、また、利用者が生き生きと活動できるように、事業主体の下野市社会福祉協議会にも働きかける。



### 救護所

けがを なおして くれるところ

### First Aid

※やさしい日本語…… 普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすいもの。

(例) 避難所→みんなが逃げるところ。  
土足厳禁→靴を脱いでください。





## 相澤 康男 議員

【今回の質問】

1. 資源回収率向上のために、置場設置に支援策を
2. 声かけふれあい収集事業

与できるが、市の支援策  
自治会公民館に置き場が  
できれば回収率向上に寄  
出さざるを得なくなる。  
では通常のゴミ出し日に  
カ月置いておけない家庭  
に1度の回収になつてい  
る。家庭にもよるが、3  
カ月置いておけない家庭  
は通常のゴミ出し日に  
自治会公民館に置き場が  
できれば回収率向上に寄  
与できるが、市の支援策

### 問 2

ゴミの集積所ま  
で持ち込めない  
今年度から1キロ5円に  
報奨金を引き上げている。

各支援機関、団体と連携  
を図り対応する。

### 問 1

市民がリサイク  
ルに賛同し、多  
くの自治会が資源回収に  
参加している。戸数の多  
い自治会は2週間に1度  
回収しているが、戸数の  
少ない自治会では3カ月  
に1度の回収になつてい  
る。家庭にもよるが、3  
カ月置いておけない家庭  
は通常のゴミ出し日に  
自治会公民館に置き場が  
できれば回収率向上に寄  
与できるが、市の支援策

### 答 1

市長 回収頻度  
が少ない自治会  
と回収業者との調整につ  
いてはスムーズに資源回  
収ができるよう市も積極  
的に協力していく。平成  
30年度の参加団体は64団  
体で543トンの実績が  
あり、参加団体数と資源  
回収量増加を図るため、

家庭に対する支援策の周  
知はどのように行ってい  
るのか伺う。

### 答 2

市長 本市では、  
ゴミの集積所に  
出すことが困難な方に対  
しては週1回見守りのた  
め自宅に訪問して、同時  
にゴミ出しを支援してい  
る。地域包括支援センタ  
ー、民生委員の定例会に  
チラシを配布、サービス  
利用の申し込みがあれば、  
各支援機関、団体と連携  
を図り対応する。



## 貝木 幸男 議員

【今回の質問】

1. 高齢者の車の運転対策・対応・補助等について
2. 大松山運動公園陸上競技場の維持管理経費の削減について

### 問 1

最近、高齢者の  
関係する事故が多  
く報道されているが、  
本市の高齢者の運転に対  
して対策や対応を伺う。  
また、免許証を自主返納  
される方もいるが、デマ  
ンドバス以外の対策・対  
応・補助等の考えを伺う。

### 答 1

市長 下野警察  
署や交通安全協  
会ほか各種団体に協力を  
いただき、街頭啓発活動や  
交通講話などの啓発活動  
を中心に実施している。

### 問 2

年間の維持管理  
経費を削減する  
ため、ネーミングライツ※  
の導入や看板広告等によ  
る収入確保の考えを伺う。  
また、多目的広場の野球  
場東側の防球ネットが低  
いように思うがいかがか。

教育長 ネーミ  
ングライツ希望  
の業者には施設の概要・  
年間の利用者数・利用状  
況等を提供するが、オー  
プン間もない現時点では、  
看板広告同様、利用状況  
を見ていく必要がある。  
防球ネットは、シミュレ  
ーションの結果では問題  
ないと考えている。

### 答 2

教育長 ネーミ  
ングライツ希望  
の業者には施設の概要・  
年間の利用者数・利用状  
況等を提供するが、オー  
プン間もない現時点では、  
看板広告同様、利用状況  
を見ていく必要がある。  
防球ネットは、シミュレ  
ーションの結果では問題  
ないと考えている。

### 声かけふれあい収集事業のご案内

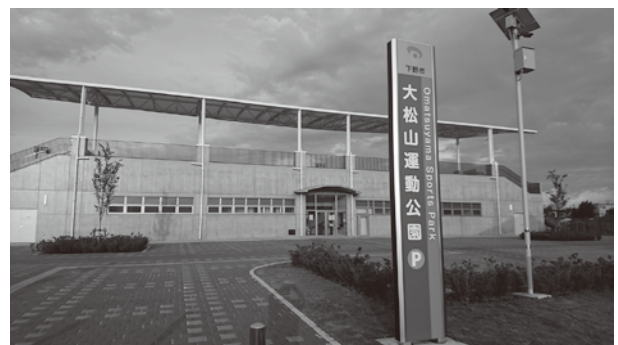
高齢や障がい等により、ご自分で家庭ごみを指定のごみステーションに出すことができない方  
に対し、見守りのためにご自宅に訪問して、同時に家庭ごみを回収します。

① 対象者  
（障がい者、高齢者、ひとり暮らしの方など）

※収集は、玄關内での引き渡しです。地区ごとに収集日が決まっています。  
※収集には、市が委託する「下野市シルバー人材センター」の方がお伺いします。

下野市高齢福祉課 高齢福祉グループ  
電話 32-8904 FAX 32-8602

声かけふれあい収集事業のチラシ



大松山運動公園

※ネーミングライツ……市が所有する施設に企業名や商品名等が入った  
愛称を付ける権利を与え、この権利を取得した  
業者等が命名料を支払う制度。





## 大島 昌弘 議員

【今回の質問】

1. 交通対策
2. 廃家電製品の不正保管

36件、死者3名、負傷者194名、29年は142件、死者4名、負傷者159名、30年は127件、死者3名、負傷者161名、本市も交通死亡

### 答1

市長 ①平成28年は発生件数1

**問1** ①過去3年間の交通事故の状況を伺う。②緊急ブレーキなどの安全対策装備車両の購入支援策について他市では行っているが本市の考えは。

61名、本市も交通死亡

### 答1

市長 ①平成28年は発生件数1

事故ゼロを目指し、関係機関、団体一丸となって交通安全啓発活動を展開し、30年は前年と比べ約1割の減少となっている。

本市も、安全対策装備車

### 答2

市長 昨年11月に廃家電製品の

**問2** 薬師寺地内空き地の廃家電製品の不正保管について伺う。



廃家電製品の不正保管場所（薬師寺地内）



## 五戸 豊弘 議員

【今回の質問】

1. 県南広域的水道整備事業
2. 高齢者の免許証返納と交通手段の確保

### 問1-1

水道整備事業について、市民から心配する声を聞く。その声に対して、もっと積極的に情報交換をすべきではないか。

### 答1-1

市長 平成30年9月20日、下野

市の水道水を考える市民ネットワークとの意見交換会、31年3月28日には、栃木県と協議。今後とも、ライフラインである水道事業についての危機管理の考え方などを、ご理解

### 問1-2

水道整備事業にいたいただけるようにご報告してまいります。

### 答1-2

市長 タウン

市民ネットワークとの意見交換会など、様々な機会を通して、今まで同様の取り組みをしながら慎重に検討を進め、市民の皆様のご理解を得られる

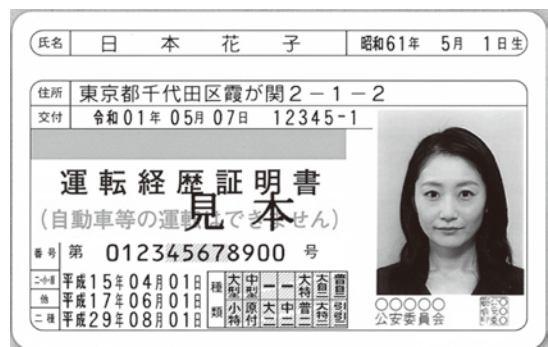
### 問2

高齢者の自動車事故が増え、対策が求められている。免許返納後の足の確保は、

### 答2

市長 免許自主

返納者支援事業の中で、デマンドバス回数券6千円分を交付する。また、栃木県タクシー協会ではタクシー運賃の割引も行っている。今後もデマンドバスのさらなる利用促進を図っていく。



本人確認書類としても使える運転経歴証明書（下野市では交付手数料支援制度あり）



## 村尾光子 議員

### 【今回の質問】

1. 平成30年1月に発覚した公金詐取に係る会計処理を問う
2. 内部統制制度導入に向けた取組方針を問う
3. 県南広域的水道整備、市は市民要望を踏まえどう主張したか

か。える化」すべきではない

時点において歳入の見通しが立てられない当該事

に返済された110万円程は補正予算に計上されていなかった。横領された公金は損害として「見える化」すべきではない

### 問1

本当該公金詐取は平成25〜29年度にかけて行われ、各年度の決算審査は済んでいる。しかし、決算書等の帳簿上は不正に名義を使用された職員に正規の給与として支出した形になっている。また、30年度に返済された110万円程は補正予算に計上されていなかった。横領された公金は損害として「見える化」すべきではないか。

### 答1

市長 本事件による被害総額は総額3715万7619円であり、これまで回収できた金額は、新たな預貯金差押え分を加え総額129万7623円である。予算書では回収できた公金の会計処理のため、一般会計の諸収入のうち雑入の弁償金に千円を計上したが、詐取総額は計上していない。予算編成時点において歳入の見通しが立てられない当該事

件に係る公金の総額を歳入予算に計上することは、予算編成上の原則から難しい。また、財務書類への記載を検討したが、総務省が定めた統一基準では決算書に合わせることに原則となっており記載は難しい。30年度以降の決算書には、事項別明細書に当該事件に係る弁償金である旨を記載する。総務部長 財務書類記載について引き続き研究する。

【「下野市コンプライアンス確立委員会報告書」  
(平成31年3月28日提出)から  
「公金の取扱に関する提言」の項を抜粋】

#### (5) 公金の取扱に関する提言

公務員は、公金は市民の大切な財産であると深く認識し、厳正に公金を管理しなければならない。  
公金の取扱に関して次のように提言する。

下野市においては、今回の事件発生後直ちに公金等取扱業務について全ての業務を対象に総点検調査を実施したところであるが、個別業務における公金の取扱状況について定期的に点検し、業務フロー、マニュアル等を検証、見直すこと。

会計処理のあり方については記述されていない



## 石川信夫 議員

### 【今回の質問】

1. 女性活躍推進への取り組みについて
2. 市政について

### 問1

女性活躍推進法に基づき、本市でも特定事業主行動計画を策定し、進めてきたと思うが、特に力を入れている事項の進捗を伺う。

市長 本計画には、4つの目標を掲げ、特に力を入れている事項は、目標1の「管理職に占める女性職員の増」である。全ての職員が能力を發揮できるように、目標達成に向け、女性職員の管理職への登用を図っている。次に力を入れているのは、目標4の「超過勤務時間の縮減」であり、特に管理職のマネジメント能力を高め、効率的に事務事業を推進している。昨年度は、対26年度実績10%以上を削減することができた。

代表である生活保護に對し、市でも何らかの取組が必要だと思うが、適正な認定審査に努めているか、また、自立を促す施策等はあるか伺う。

### 答1

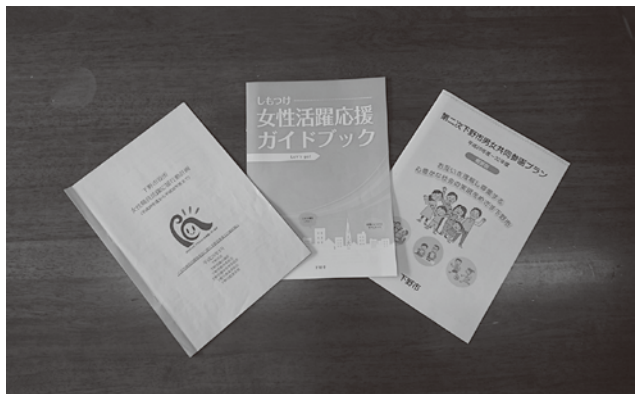
市長 本計画には、4つの目標を掲げ、特に力を入れている事項は、目標1の「管理職に占める女性職員の増」である。全ての職員が能力を發揮できるように、目標達成に向け、女性職員の管理職への登用を図っている。次に力を入れているのは、目標4の「超過勤務時間の縮減」であり、特に管理職のマネジメント能力を高め、効率的に事務事業を推進している。昨年度は、対26年度実績10%以上を削減することができた。

### 問2

政府は、全世代型社会保障で大きな政府を目指しているが、下野市は「小さな政府・安い税金」を目指すべきである。社会保障の

### 答2

健康福祉部長 不正受給が発覚した時は、徹底的な追跡調査を行い、返還の請求をしている。また、就労することで、勤労控除を受けられ、お金が増えるというシステムもあり指導をしている。



女性活躍に関する下野市の計画等



# 市民と議員の意見交換会(議会報告会)

平成31年3月24日

下野市議会では、市民の皆様には議会活動を報告し、皆様から議会や行政に対するご意見をいただくため、意見交換会を開催しています。いただいたご意見は、今後の議会活動の中で調査・検討し、執行部へ要望するなど対応してまいります。今回の意見交換会でいただいたご意見の幾つかと、その回答をご紹介します。

## 意見の内容(抜粋)

- コミュニティFMの運営にあたり、スポンサー獲得、市民に親しまれるFM局づくり、また、緊急時での迅速正確な情報伝達できるシステムを構築して欲しい。→ 議会として、執行部へ要望する。
- 思川開発事業について、前回は提言したが市民と議会が一緒になって研修する会を実施するべきである。→ まずは議員が勉強し、市民と議員の学習会実施に向けた検討を進める。(7月9日に講演会を実施)
- パブリックコメントの実施要綱を見直し、全てを公表し、また担当部課による運用のばらつきもなくしてほしい。→ 市パブリックコメント制度実施要綱を調査する。
- 自治医科大学の学生と市民との交流をもっと深めて欲しい。  
→ 教育福祉常任委員会、総務常任委員会が共に協議していく。
- 学童保育の児童対応の状況把握と指導員を増員してほしい。→ 議会として調査する。
- 議員の政務活動費について前回の時に導入するべきではないかと伺ったが、その後どうなっているのか。→ 議長からの諮問事項の1つなので、今回の活性化特別委員会で協議する予定。
- 議員の活動が見えにくいので(議会の)ホームページなどに、各議員が自分の活動を書き込める場所を作ってはどうか。→ ご意見として承る。

## 行政視察調査報告

### 総務常任委員会 「公共交通について(いちごバス・いちごタクシー)(真岡市) 4月10日

真岡市の地域公共交通機関について研修を実施しました。真岡市には、鉄道と民間会社のバス路線も存在しますが、市全域をカバーするものではないため、交通弱者のニーズに応えるとともに、中心市街地活性化のため、市街地循環型のコミュニティバス(いちごバス)を走らせています。いちごバスは右回りと左回りがあり1日18便で、料金は100円です。

それ以外の地域は、事前登録が必要な予約制乗合タクシー(いちごタクシー)があります。目的地は指定された133カ所となっており、1日往復18便、料金は300円です。予約は真岡鉄道が担っており、オペレーター2名が担当しています。

真岡市と下野市では諸々の違いがありますが、次期下野市地域公共交通に関する計画の策定にあたり、デマンドバスの利用状況等を精査し、より良い選択が必要と感じました。



いちごバス(乗車定員は26名)

### 教育福祉常任委員会 「障がい者の就労・自立支援について」 hikari no cafe(ヒカリノカフェ)(大田原市) 4月23日

今年1月から業務開始となった大田原市の新庁舎。その1階に障がい者を雇用するカフェが4月にオープンしました。下野市での障がい者雇用を推進するための方策を調査するため視察しました。

執行部から、オープンするまでの経緯、障がい者の就労・自立支援についての取組などを伺いました。カフェには、3人の障がい者スタッフが配属され、お客さんからは「元気な挨拶がよい」「コーヒーがおいしい」などと好評。売り上げが計画を上回る良いスタートを切ったとのこと。その後、私たちがカフェを訪れ、買い物をしました。生き生きと働く障がい者スタッフの笑顔が印象的でした。



大田原市役所内のカフェ



議員研修会

# 「健康に関する勉強会」

## ～下野市の健康に関しての現状と課題について～

6月17日（月）自治医科大学看護学部学部長の春山早苗先生をお招きし、議員対象に1時間半ほどの勉強会を開きました。

前半は、先生が委員長として策定された「健康しもつけ21プラン」をベースにお話いただきました。「国民健康保険に占める生活習慣病医療費の割合は約4割」「糖尿病患者の割合が高い。重症化し腎不全となるケースも多く、その医療費割合は県内14市中1位」など、下野市民の健康についての現状は厳しいものでした。印象に残ったのは、高齢者にとって心身の健康を維持するためには、通いの場が必要で、運動と会話の両方を満たすことがポイントということでした。



後半は意見交換。「ラジオ体操など運動の機会を増やす」「子どもの頃から正しい食生活を学ぶことが必要」など、沢山の意見が出ました。

多くの情報を得て、有意義な勉強会となりました。これからも、健康なまちづくりのため、議員と自治医科大学のつながりを太く強いものにしていきたいと思えます。（中村節子）

下野市議会だより

No. 53

令和元年8月15日発行

年4回発行

### 第3回 定例会 (9月議会) の予定

※会議の予定は変更になることがあります。  
※日程が決定次第、市ホームページでお知らせいたします。

日	月	火	水	木	金	土
8月25日	26	27	28	29 議会運営委員会	30 議会だより編集委員会	31
9月1日	2	3	4	5 本会議(開会)	6 本会議	7
8	9 本会議	10 本会議	11 本会議	12 常任委員会	13 常任委員会	14
15	16 敬老の日	17 常任委員会	18 常任委員会	19 常任委員会	20 常任委員会	21
22	23 秋分の日	24	25	26	27 本会議(閉会) 議会だより編集委員会	28

### 議会だより編集委員会

- 委員長 中村節子  
副委員長 大島昌弘  
委員 坂村哲也  
五戸豊弘  
石川信夫  
相澤康男

次号（No.54）は11月15日に発行します

下野市社会福祉協議会ボランティアセンター  
において下野市議会だよりの音訳CDを貸し  
出しています。連絡先：（43）1236

平成30年第2回定例会から、議会だよりの編集委員として、今回で4回目の発行になりました。毎回、様々な審議の内容を、市民の皆様にわかりやすく伝えるために、編集委員として話し合いをして作っています。  
令和元年第2回定例会において、議員提出による修正案が可決されました。修正案が可決されたのは、下野市議会として初めてのことでした。  
また、市民と議会の意見交換会等で、市民の思いや、要望を話し合う機会も増えていきます。これからも、市民と議会のつながりを持ち、わかりやすい「議会だより」になるように頑張ります。  
（五戸 豊弘）



今号の題字：古山小学校 5年 若林 美里さん